

子育て世代に人気のイベントを導入し、行政や子育て支援団体との関係性を構築&取りこぼしのない支援へ

～ 一般社団法人日本おひるねアート協会×やましる未来っ子育て推進会議（山城広域振興局）～

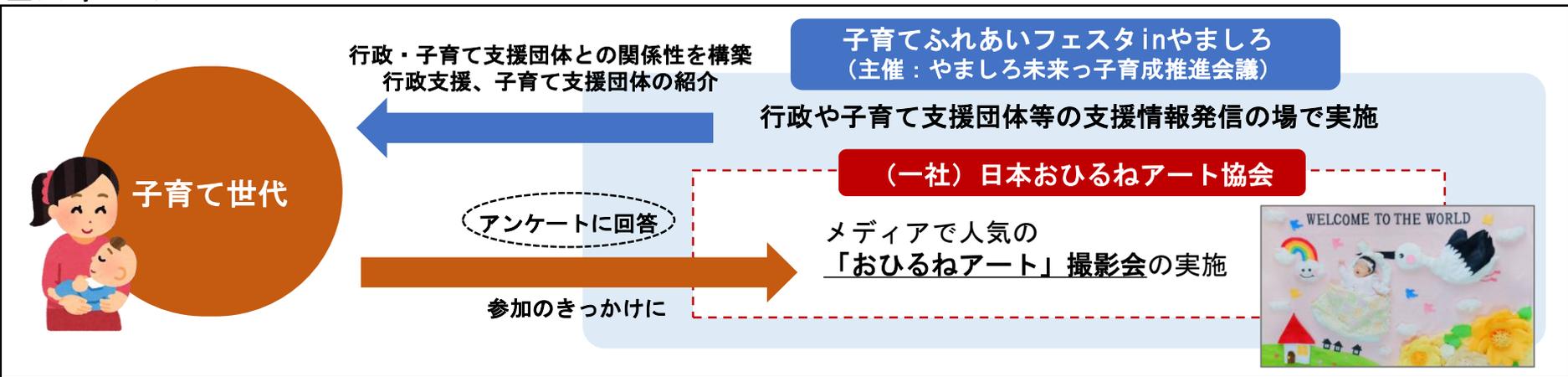
■概要

山城管内では30を超える子育て支援団体が活動しているが、情報が子育て世代に行き届いておらず、子育て当事者からは、「行政や子育て支援の情報を知らない」などの声がある。そこで、団体等の情報発信の場において人気の親子イベント「おひるねアート撮影会」で集客を図り、自然に双方が繋がることで、これまで情報が行き届いていなかった層に対して、支援メニューの活用や親子同士の交流の機会を創出し、子育て世代の孤独や孤立を防ぐ検証を実施。

■ニーズ

(子育て世代) 手厚い子育て支援を受けたい。行政関係は敷居が高い印象。子育て支援団体の情報を知るきっかけがほしい。  
 (山城局) 取りこぼしのない支援をしたい。行政や子育て支援団体の支援情報を全ての子育て世代に伝えたい。  
 (企業) サービスの認知度をあげたい。新たなビジネスモデルやニーズを探る機会がほしい。

■スキーム



■山城広域振興局のメリット

- ・子育て世代とのつながり創出
- ・支援情報や子育て支援団体の活動内容を随時提供できる

■子育て世代のメリット

- ・行政のイベントに参加しやすい
- ・行政や子育て支援団体からの情報を得やすく、支援につながる。

■日本おひるねアート協会のメリット

- ・サービスの認知度向上
- ・新たなビジネスモデル、ニーズの発見

■今後期待される事業展開イメージ

子育て世代の孤立や孤独を防止するため、子育て世代に人気のコンテンツを用いて、子育て世代同士、子育て世代と子育て支援者間の自発的な交流を創出するとともに、子育て支援における継続的な対面支援に繋いでいく、有効な仕組みを確立する。

産学公連携京都ママ・パパ応援プラットフォーム事業  
 子育て世代に人気のイベントを導入し、子育て支援センターの利用を促進・子育て世代の孤独化防止  
 ～ 一般社団法人日本おひるねアート協会×久御山町～

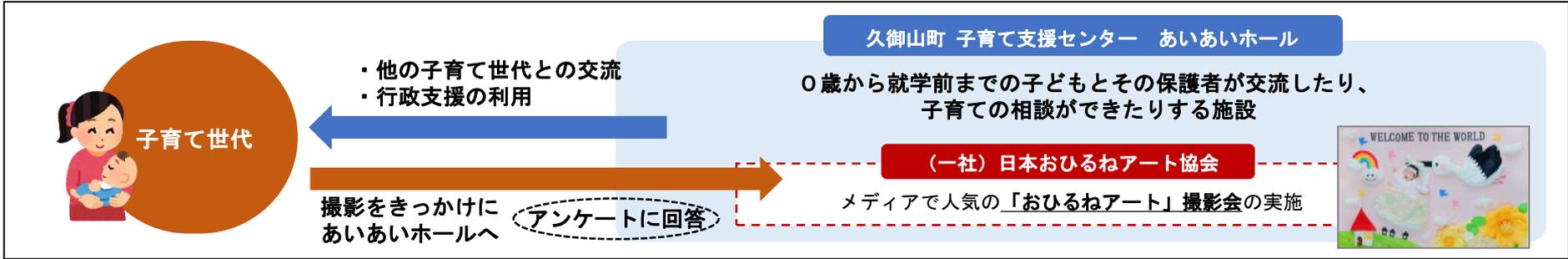
■概要

久御山町は、子育ての相談や親子の交流ができる施設として子育て支援センターあいあいホールを設置しているが、利用者数は新型コロナウイルス感染症の流行により激減したまま、現在でもコロナ禍前までには回復していない。  
 そこで、子育て世代に人気の「おひるねアート」をあいあいホールで実施することにより、来館するきっかけとなり、子育て世代同士の交流促進や必要な行政支援による子育て世代の孤立化防止につながるかを実証する。

■ニーズ等

(子育て世帯) 孤独な子育てを解消したい。子育てに関する相談をしたい。  
 (自治体) 子育て支援施設を周知し利用を促進することで、孤独な子育て世代をなくしたい。  
 (企業) サービスの認知度をあげたい。新たなビジネスモデルやニーズを探る機会がほしい。

■スキーム



■子育て世代のメリット

- ・子育ての相談窓口とのつながり
- ・参加者同士の交流により孤独な子育ての防止・解消

■自治体のメリット

- ・施設を利用したことがない子育て世帯にする周知に
- ・子育て世代の孤独化防止

■企業のメリット

- ・サービスの認知度向上
- ・新たなビジネスモデル、ニーズの発見

■今後期待される事業展開イメージ

子育て世代の孤立や孤独を防止するため、子育て世代に人気のコンテンツを用いて、行政の子育て支援施設への来所きっかけとなり、子育て世代同士の自発的な交流の創出や、行政による子育ての継続的な対面支援に繋いでいく有効な仕組みを確立する。